

芝生のお手入れ



刈り込み編

刈り込みについて

7cm程度から2~3cmになるまで、徐々に刈り込みを低くします。芝刈り機が便利です。病気の防止のためにも、芝を刈った後の刈りカスの除去は重要です。凸凹の修正と芝生の保護のために春先から9月までに目土を入れます。

道具



高麗芝(日本芝)

5月~6月に月1~2回、7月~8月に月2~3回、10月に1回、2cm程の高さに刈り込みます。



西洋芝

3月下旬~4月に月3~4回、5月~6月に月3~5回、7月~8月に月1~3回、9~10月に月2~4回、2.5cm程の高さに刈り込みます。

※西洋芝は高麗芝より頻繁に刈り込むのがポイントです。

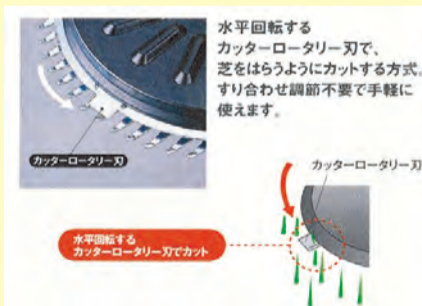


芝刈り機の種類による特徴

芝刈り機は大きく分ければだいたい2種類のタイプがあります。使い方にあったタイプを選びましょう。

カッターロータリー式

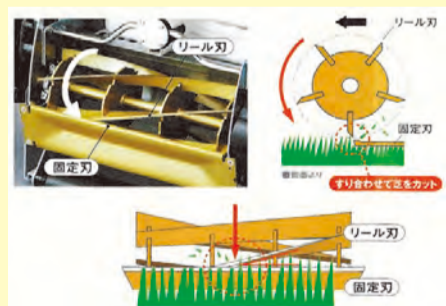
水平に高速回転する刃で、長くのびた芝を早く刈ります。ただし、仕上がりの美しさはリール式に一步譲ります。



- 手軽にできる
- 替刃も有経済的

リール式

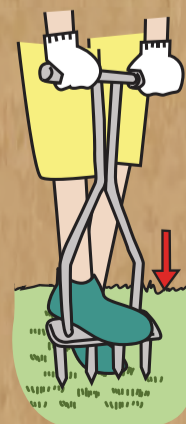
固定刃とリール刃のスリあわせで刈り取り仕上がりが美しく芝を痛めにくい方式です。リール刃の枚数が多いほど美しく仕上がります。



- 美しい仕上がり
- 芝生にやさしい

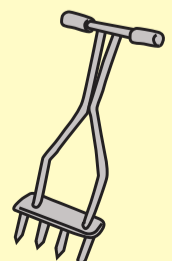
その後のお手入れ

2年以降、ときどきローンスパイクで古い根を切り、10cmくらいの間隔で通気の穴を開けます。殺虫剤や防虫剤は芝生用の薬剤を使用しましょう。



道具

- 根切りに必要な道具



ローンスパイク